

十一月三十日（月）に、新生徒会役員選挙を実施しました。今年も十七名という多くの生徒たちが立候補してくれました。各立候補者の演説からは、現生徒会の活躍とリーダーシップに憧れてみんなを引っ張ついてきました。自分も学校の中心となつていというやる気と強い意志が溢れ出していました。

どの候補者に任せても、よりよい岱明中にしてくれると確信できる立合演説会でした。

何よりもまず、立候補しようと決めた勇気と、伝統を引き継ぎ、さらに発展させようと立候補した行動力に感謝するばかりです。見頃もしく思いました。

新生徒会役員決定！

念ずれば花ひらく



選挙運動期間は、朝から生徒昇降口前に立ち、大きな声で挨拶しながら笑顔で選挙運動をしている姿に感動すら覚えました。

当選者だけではなく、今回立候補したすべての皆さん、岱明中学校発展のために活躍してくれることと期待しています。



十一月二十七日（金）に今年度初めて、授業参観を実施しました。コロナ渦の中で、不安はありました。多くの保護者の皆様が来校されました。

現在の学校の感染対策の様子、我が子や学級の様子など、しつかりと見ていただくことができました。

どの学年の生徒たちも、落ち着いた雰囲気で授業を受けていたのではないかと 思います。

授業参観・学年懇談会

各クラスで発表し、「いじめをなくすためにどんな勇気を出せるのか」についてみんなで意見交流をすることができました。

「自分の意志を持つ勇気」と「相手のことを知る勇気」を持つことで、いじめがなくなることを確認し合えた素晴らしい集会でした。

この小学生は、剣道を通して、保護者やコーチから人生の法則である「成功のための心づくり」を学び、誰にでもできることを徹底してやりきり、自分の夢をつかみ取ったそうです。

これが今、本校が目指している「自立型人間」です。

その後、各学年で懇談会を実施することもでき、職員一同「やつてよかったです！」と思いました。

いじめは絶対許さない！

十二月十四日（月）に校内人権集会を実施しました。その中で、「私たちは、いじめを許さない。信じ合える生徒になる。思いやりのある生徒になる。間違った行為を注意し合える生徒になる。自分や仲間の命を大切にする生徒になる。自分たちの学校を誇りに思える学校にします。」と岱明中人権宣言を全生徒で読み上げ、確認し合いました。

その後、学級人権宣言を各クラスで発表し、「いじめをなくすためにどんな勇気を出せるのか」についてみんなで意見交流をすることができました。

「自分の意志を持つ勇気」と「相手のことを知る勇気」を持つことで、いじめがなくなることを確認し合えた

小さなこと 小学生